

## JR 東日本輸送サービス労働組合東京総合車両センター支部 第2回定期大会開催される!!

7月31日、JTSU-E 東総セ支部第2回定期大会が、新型コロナウイルス対策を万全にして開催されました。大会は保全科の加藤さんを議長に選出して進められ、運動方針、予算など全ての議案を満場一致で採択、前澤委員長の団結ガンバローで成功裡に終了しました。

### 前澤委員長あいさつ

- ・新型コロナウイルス感染拡大という過去経験したことのない事態になっている。
- ・会社は休日明示のトライアルを行う。一方的な労働条件の変更には反対していく。
- ・何もやらない労働者代表に対して今後も要請書を取り組んでいく。
- ・1名の拡大をかちとった。今後も役員が前に出て組合員とともに運動をつくっていく。

### ☆質疑での主な意見☆

- ・JETSの作業員が感染した。しかし会社は事実を明らかにしてくれない。
- ・車内消毒をやっているが多くの人が乗れば効果ない。あれは世間に対するアピールだ。
- ・JRT,Mにポツンと発令されてきた。一人では何も出来ない。大切なのは団結だ。
- ・会社の赤字が発表された。間違いなくコストダウンを狙ってくる。次は休業指示だ。大胆に労働時間の短縮を求めた方がいい。厳しい時代だが知恵を出し合っていこう。
- ・新型コロナウイルス第2波にそなえた対策を各科ごとに具体的に会社に求めていくべきだ。

### 松崎事務長まとめ

- ・結成以来皆さんの支えで今日まで来た。
- ・施策がコロナに乗じたものとして進められている。
- ・労働時間の短縮の議論を始めていく。安全衛生委員会でも求めていく。
- ・全ての人達に JTSU-E への結集を訴えていく。大きな目標に向かって一步一步進んでいこう！

### 大会スローガン

- ・全ての運動は職場から！  
組合員のための運動を基礎に、安全第一・現場第一の職場風土を実現し、JTSU-Eの組織強化・拡大を勝ち取ろう！
- ・エッセンシャル・ワーカーの誇りと使命をかけて！  
コロナとの共存と「いのち」を最優先する職場環境・労働条件を勝ち取り、鉄道の社会的使命を未来に継承する“ポストコロナ”政策を実現しよう！